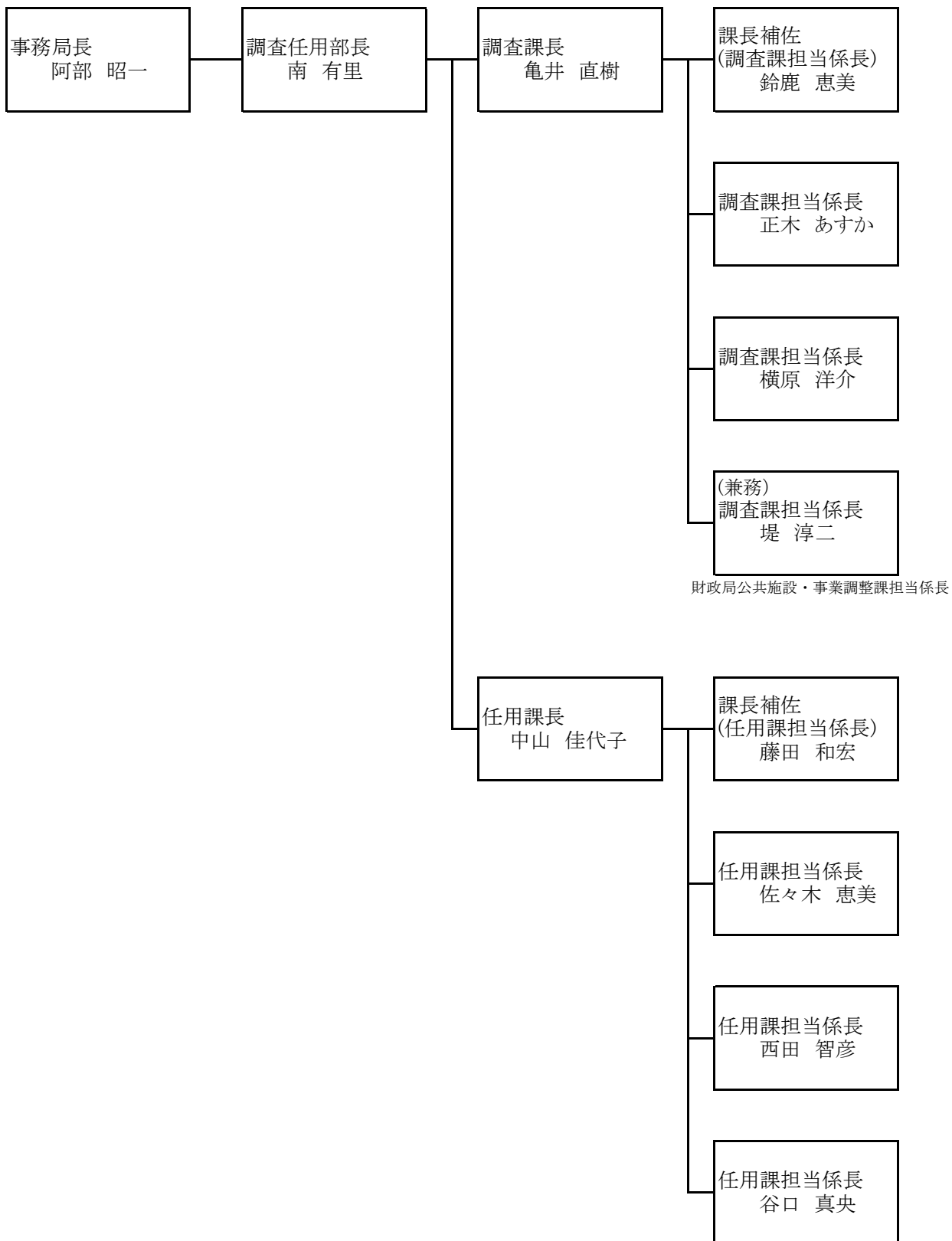


機 構 及 び 事 務 分 掌

令和元年5月

人事委員会事務局



事務分掌

調査課

- 1 人事委員会の委員及び委員会の議事に関すること。
- 2 人事行政制度に関する総合的な調査研究及び企画立案並びに勧告及び意見の申出等に関すること。
- 3 地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。）第4条第1項に規定する職員（以下「職員」という。）の人事評価、給与、勤務時間その他の勤務条件に関する制度の調査研究並びに勧告及び報告等に関すること。
- 4 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分についての審査請求に関すること。
- 5 職員の苦情の処理に関すること。
- 6 法第52条第1項に規定する職員団体の登録等に関すること。
- 7 労働基準監督機関の職権行使に関すること。
- 8 退職手当の支給制限等の処分についての調査審議に関すること。
- 9 職員の退職管理に関すること。
- 10 事務局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 11 他の課の主管に属さないこと。

任用課

- 1 職員の任用制度に関する調査研究及び企画立案に関すること。
- 2 職員の採用試験の立案及び実施に関すること。
- 3 職員の昇任試験及び転職試験の立案及び実施に関すること。
- 4 職員の採用及び昇任の選考に関すること。
- 5 その他職員の任用に関すること。

令和元年度

予 算 説 明 書

人事委員会事務局

目 次

令和元年度一般会計歳入予算説明	1頁
令和元年度一般会計歳出予算説明	1頁

令和元年度 一般会計歳入予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
24款 諸収入	千円 4	千円 14	千円 △ 10		105
5項 雑 入	4	14	△ 10		
15目 雑 入	4	14	△ 10		
(2) 社会保険料 納付金	4	6	△ 2	アルバイト雇用保険料 本人負担分	
(3) その他	0	8	△ 8	昇任試験託児サービス料 利用者負担分	
歳 入 合 計	4	14	△ 10		

令和元年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
2款 総務費	千円 263,832	千円 254,740	千円 9,092	人事委員会及び人事委員 会事務局の職務執行に要 する経費	132
7項 人事委員会費	263,832	254,740	9,092	千円 委員報酬（委員3人） 13,128	
1目 人事委員会費	263,832	254,740	9,092	職員人件費（職員27人） 194,127 運営費 56,577	
歳 出 合 計	263,832	254,740	9,092		

令和元年度 人事委員会事務局 運営方針

いきいきと活気あふれる「チーム横浜」を支えます

I 基本目標

- 公平・公正・中立を旨とする人事行政の専門機関である人事委員会を支えます。
- 市民の視点で市政を捉え、相手の立場や気持ちに寄り添い、業務に対して主体的に考え行動し、日々チャレンジする職員を採用します。
- 職員が、いきいきと働くことができる組織づくりを支援します。

II 目標達成に向けた施策

1 人事行政の専門機関としての機能発揮

- ◆任命権者から独立した執行機関としての意思決定
- ◆人事・給与制度についての勧告・報告
- ◆働き方改革や地方公務員法改正に対応するための検討
- ◆審査請求等に対する公平・公正な対応
- ◆労働基準監督機関としての適切な職権行使

2 横浜の将来を担う職員の採用

- ◆各種採用試験・選考の公正かつ効率的な実施
- ◆横浜市で働く魅力を伝える広報の積極的な展開
- ◆横浜市人材育成ビジョンに掲げる職員像となり得る職員を採用するための、採用試験・選考制度の研究

3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

- ◆新たなステージで活躍していこうとする職員のキャリアプロセスとして有意義な係長昇任試験等の実施
- ◆女性活躍の推進・係長昇任試験の女性受験率の増加に向けた、任命権者と連携した制度の研究

III 目標達成に向けた組織運営

組織機能の充実・強化・チーム力の向上

- ◎公平・公正・中立であること、コンプライアンスを意識して仕事を進めます。
- ◎専門機関としての役割を担っていることを自覚し、業務に当たります。
- ◎しっかり議論し、決めたことには一丸となって全力で取り組みます。

～ チーム人事委員会 ～

職員一人ひとりがそれぞれの力を存分に発揮し、一丸となって市民のために常に挑戦し続ける明るく元気な組織

市民の視点でいきいきと輝く職員を育てる

- ◎職員が仕事にやりがいや意欲を持ちキャリア形成を前向きに考えられるよう、育成に取り組みます。
- ◎共に働きたいと思われるような魅力を持った職員を育成します。
- ◎OJTを有効に活用するとともに、各種研修の受講を勧めます。

働きやすい職場環境への不断の努力

- ◎ワークライフバランスの実現を推進します。
- ◎それぞれのライフステージに応じた働き方を支援します。
- ◎業務改善の視点を持ち、ペーパーレスや超過勤務の縮減などワークスタイル改革を推進し、新市庁舎への移転に備えます。

参考 主な事業・取組

【主な事業・取組】

【内容】

II-1 人事行政の専門機関としての機能発揮

- 人事委員会の適正な運営の確保 ⇒人事委員会における審議・審査、運営上の課題に関する検討・協議の的確なサポート（通年）
⇒情報収集・提供や審議・審査資料の精度向上（通年）
- 給与に関する報告・勧告に向けた取組 ⇒民間及び職員の給与実態の調査及び分析とその結果についての報告（勧告）（4月～）
⇒人事委員会規則の改正（～3月）
- 地方公務員法等の改正への対応 ⇒地方公務員法等の改正に伴う会計年度任用職員制度などの導入への対応（通年）
- 公平審査への的確な対応 ⇒審査請求・措置要求に対する職権主義の原則に則った適時・的確な対応（通年）
- 労働基準監督機能の強化 ⇒事業所への調査準備（4月～）

II-2 横浜の将来を担う職員の採用

- 各種採用試験・選考の公正かつ効率的な実施 ⇒採用試験・選考の実施（通年）
⇒面接委員の面接技術の向上（7月）
- 横浜市職員として働く魅力を伝える広報 ⇒ホームページ、ツイッター、パンフレットによる情報発信（通年）
⇒各種説明会の実施・参加（10月～3月）
⇒技術職志望者を対象とした現場見学ツアーの実施（2～3月）
- 採用試験・選考制度の研究 ⇒求める人材を採用するに適した試験・選考制度の研究（通年）

II-3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

- 昇任試験・選考等の適正な実施・昇任制度の研究 ⇒係長・消防司令昇任試験（8月～）、行政職員転職試験（9月～）の実施、専任職昇任選考の実施（11月～）
⇒昇任選考の実施（通年）
⇒昇任制度の研究（通年）
- 昇任意欲を向上させるための取組 ⇒機会を逃さぬ情報提供や受験への働きかけ（通年）
⇒女性の活躍を推進するため、キャリア形成支援としての任命権者と連携した昇任に対する動機づけ・情報提供（通年）

III 組織運営

- 組織機能の充実・強化・チーム力の向上 ⇒職位にとらわれない率直な意見交換
⇒リスクマネジメントの推進による適正な業務執行
- いきいきと輝く職員を育てる ⇒適切な助言・指示、業務目標・達成状況の共有によるキャリア形成の支援
⇒能力向上につながる研修の実施、各種研修の受講への働きかけ
- 働きやすい職場環境への不断の努力 ⇒業務効率化を推進するための改革・改善
⇒適切な職場マネジメント
超過勤務事前命令の徹底・上限時間の遵守
年次休暇の取得推進（全職員が年10日以上取得）
⇒ペーパーレス化を推進するための電子データや庁内LANの活用